

第15回山口県地区協会サッカー選手権大会 兼 令和2年度山口県体育大会サッカー競技（一般の部）における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策に係る留意事項

- 1 大会に参加する選手及び役員は、大会（試合）前2週間から当日朝における体温測定及び健康状態の確認し、「個人健康チェックシート」を記入し、試合当日にチーム代表者に提出すること。
- 2 チーム代表者は「個人健康チェックシート」により選手及び役員の体温、健康状態を確認し、問題がないと思われる場合は、参加する選手及び役員全員の「個人健康チェックリスト」を試合開始1時間前までに大会本部に提出すること。
- 3 チーム代表者は、選手及びチーム役員並びに関係者に感染が確認された（もしくは疑われる）場合、大会委員長（地区委員会委員長）に速やかに連絡すること。
- 4 試合当日の試合運営エリア入場は、各チームの選手（25名）及び役員（4名）の計29名以内とすること。また、試合終了後は、直ちにエリアを退場すること。
- 5 参加チームは、感染症対策の観点から以下の携行品を準備し、必要に応じて使用すること。
 - ・ アルコール消毒液（手指用及びベンチ使用物品用）
 - ・ 体温計
 - ・ マスク（運動時以外のマスクの着用）
- 6 大会・試合運営に係る留意事項
 - ・ ロッカールームの使用は禁止する。
 - ・ 試合前、試合後に相手チーム、審判団との握手は実施しない。
 - ・ 両チームベンチへの挨拶を実施しない。
 - ・ キックオフ前の円陣はしない。
 - ・ 倒れた選手に手を貸さない。
 - ・ 得点時にハイタッチ、抱擁を行わない。
 - ・ ピッチ内でも咳エチケットを守り、つばを吐く、手鼻をかむなどの行為を行わない。
 - ・ 口に含んだ水を吐かない。
 - ・ ボトルを共有しない。
 - ・ 水・氷を溜めたクーラーボックスを共有しない。
 - ・ タオルやビブス等を共有しない。
 - ・ ピッチ上でチームメイト、審判員と会話する際にも互いの距離についてしっかりと配慮する。
 - ・ ベンチでは控え選手、交代後の選手を含め、全員がマスクを着用し、会話を控える。
 - ・ ベンチでの選手間の距離を保つこと。

7 チームサポーター（観戦者）については、各チームの管理とすることから、以下の内容について事前に周知すること。

- ・ 体調の悪い人は来場を控えること。
- ・ 大会本部が定める場所で観戦を行うこと。
- ・ 可能な限りマスクを着用すること。
- ・ 大声での声援や大旗を使っての応援は行わないこと。
- ・ 観戦者は、それぞれ2 mの間隔を保ち、ハイタッチ、抱擁、肩を組むなどの行為は控えること。